

西東京市市民意識調査結果報告書【抜粋】

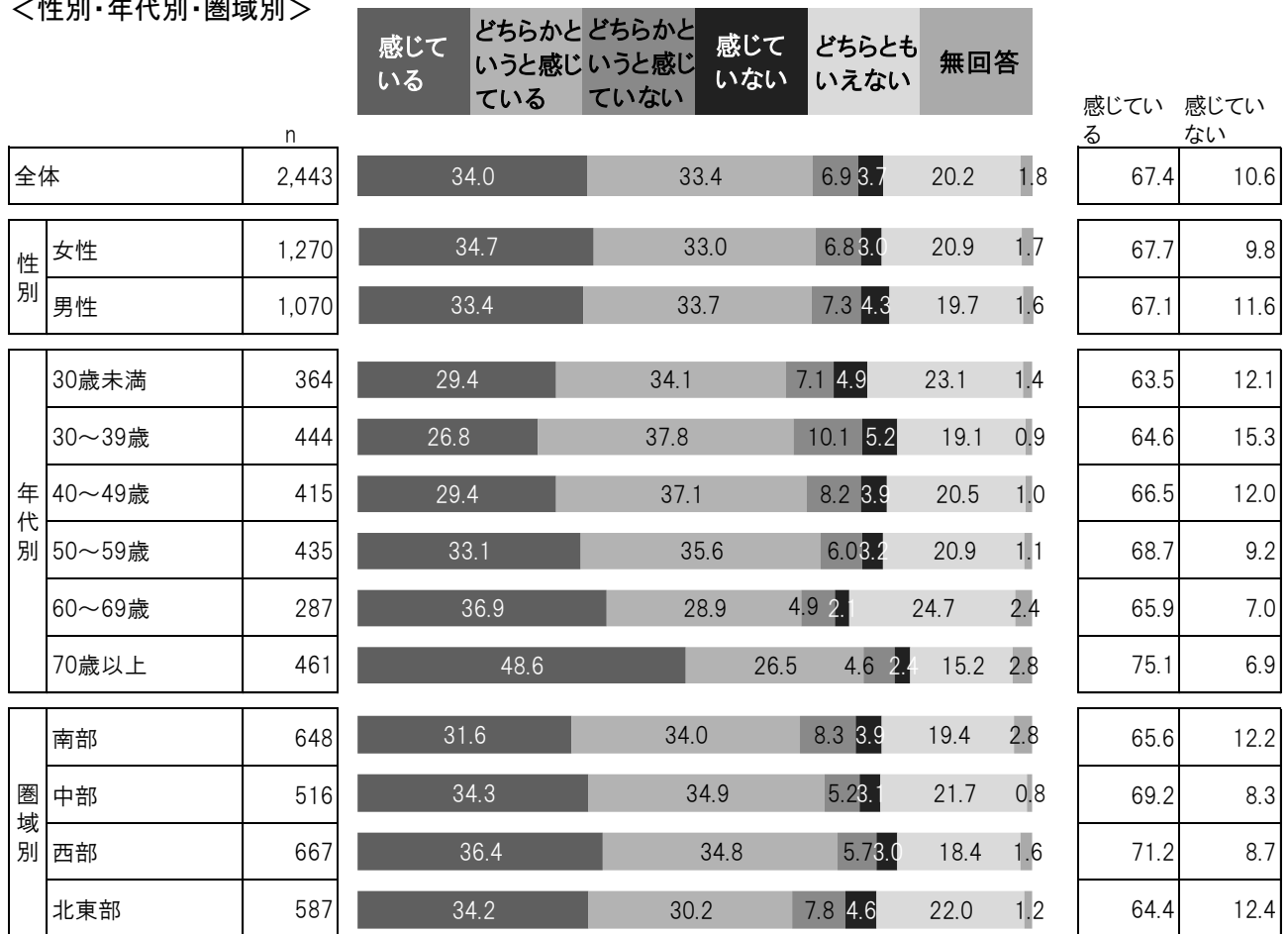
(1)西東京市への愛着度

【問1】あなたは、西東京市に愛着を感じていますか。(○は1つだけ)

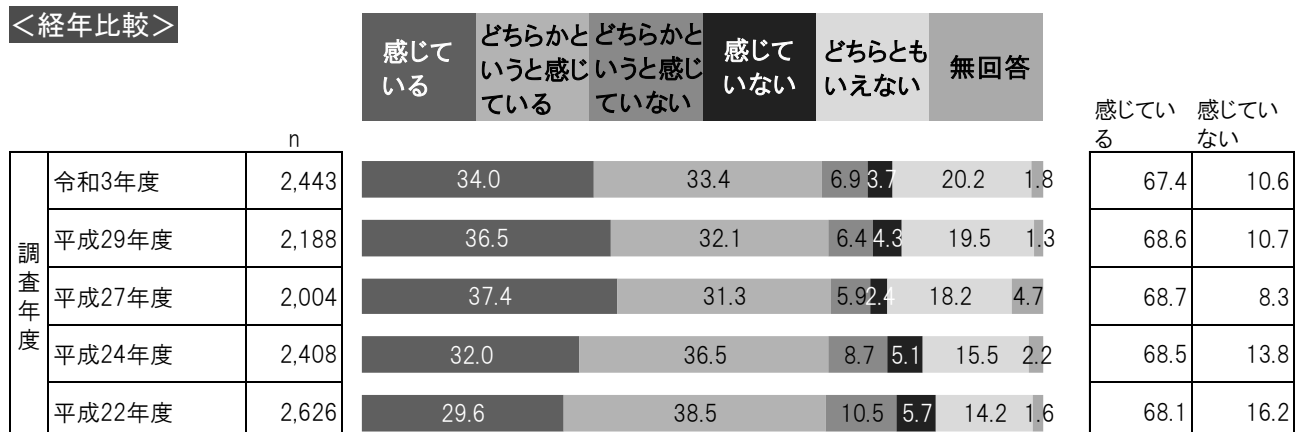
西東京市に愛着を感じているかについては、「感じている」が 34.0%で最も多く、次いで「どちらかというと感じている」が 33.4%となっている。「感じている」、「どちらかというと感じている」を合わせる(以下『感じている』と表記する。)と、67.4%が西東京市に愛着を感じている。

年代別に見ると、愛着を『感じている』割合が最も高いのは 70 歳以上で、75.1%となっている。一方、愛着を「どちらかというと感じていない」、「感じていない」を合わせた『感じていない』の割合が最も低いのは 30 歳未満で、63.5%となっている。

<性別・年代別・圏域別>



<経年比較>



(2) 日ごろの住み心地

【問2】あなたは、日ごろの住み心地についてどのように感じていますか。(○は1つだけ)

西東京市の日ごろの住み心地については、「やや満足している」が39.1%で最も多くなっている。次いで「満足している」が25.2%であり、「満足している」、「やや満足している」を合わせて64.2%が『満足している』と回答している。

年代別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは70歳以上の72.5%で、「満足している」についても最も高い34.7%となっている。70歳以上に次いで「満足している」の割合が高いのは、30歳未満の32.1%であった。

圏域別に見ると、『満足している』割合が最も高いのは西部で、71.7%となっている。『不満である』割合が最も高いのは北東部で、29.0%となっている。

<性別・年代別・圏域別>

		n	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	無回答	満足している	不満である
全体		2,443	25.2	39.1	19.6	3.7	9.3	3.2	64.2	23.3
性別	女性	1,270	26.1	39.3	19.7	3.5	8.3	3.0	65.4	23.2
	男性	1,070	24.3	38.6	19.8	3.5	10.7	3.2	62.9	23.3
年代別	30歳未満	364	32.1	35.7	13.5	3.3	13.5	1.9	67.9	16.8
	30~39歳	444	21.4	38.7	26.6	3.6	7.7	2.0	60.1	30.2
	40~49歳	415	20.2	42.4	24.8	2.4	8.7	1.4	62.7	27.2
	50~59歳	435	21.6	39.8	22.5	3.7	10.1	2.3	61.4	26.2
	60~69歳	287	20.6	39.7	17.8	5.9	12.2	3.8	60.3	23.7
	70歳以上	461	34.7	37.7	11.5	3.7	5.9	6.5	72.5	15.2
圏域別	南部	648	25.9	37.3	22.4	2.8	7.9	3.7	63.3	25.2
	中部	516	24.0	40.3	17.8	3.3	12.4	2.1	64.3	21.1
	西部	667	28.2	43.5	14.7	3.0	7.3	3.3	71.7	17.7
	北東部	587	22.5	35.1	23.3	5.6	10.6	2.9	57.6	29.0

<経年比較>

		n	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	無回答	満足している	不満である
調査年度	令和3年度	2,443	25.2	39.1	19.6	3.7	9.3	3.2	64.2	23.3
	平成29年度	2,188	22.4	41.0	19.6	3.9	8.7	4.3	63.4	23.5
	平成27年度	2,004	20.2	39.7	16.6	3.2	15.3	5.0	59.9	19.8
	平成24年度	2,408	16.9	47.5	17.1	5.3	11.8	1.4	64.4	22.4
	平成22年度	2,626	14.0	44.7	20.7	7.0	12.9	0.7	58.7	27.7

(3) 住み心地がよいと感じる理由

【問2-2】 問2で1または2と答えた方にお聞きます。その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

年代別に見ると、30代と40代は「まわりに緑や公園が多い」を満足している理由として選択する人が最も多く、その他の年代は「買い物に便利である」を満足している理由として選択する人が最も多い。また、「隣近所とのつきあいがよい」、「医療・保険の体制が充実している」は、おおむね年代が高くなるほど、満足している理由として選択している人の割合が高くなっている。

<年代別・圏域別>

	サンプル数	まわりに緑や公園が多い	子育て支援や教育が充実している	医療・保健の体制が充実している	福祉が充実している	市内でスポーツや文化・芸術を楽しめる	通勤・通学に便利である	買い物に便利である	街並みや景観、雰囲気が良い	防犯・防災の面で安心できる	市内で活動・交流がしやすい	隣近所とのつきあいがよい	その他	無回答	
全体	1,569 100.0%	632 40.3%	36 2.3%	94 6.0%	40 2.5%	36 2.3%	513 32.7%	699 44.6%	197 12.6%	79 5.0%	22 1.4%	93 5.9%	39 2.5%	207 13.2%	
年代	30歳未満	247 100.0%	86 34.8%	3 1.2%	6 2.4%	4 1.6%	5 2.0%	110 44.5%	111 44.9%	42 17.0%	14 5.7%	3 1.2%	3 1.2%	2 0.8%	29 11.7%
	30~39歳	267 100.0%	112 41.9%	14 5.2%	7 2.6%	3 1.1%	4 1.5%	88 33.0%	104 39.0%	47 17.6%	16 6.0%	2 0.7%	10 3.7%	2 0.7%	46 17.2%
	40~49歳	260 100.0%	120 46.2%	12 4.6%	7 2.7%	2 0.8%	6 2.3%	100 38.5%	104 40.0%	30 11.5%	11 4.2%	1 0.4%	13 5.0%	3 1.2%	39 15.0%
	50~59歳	267 100.0%	100 37.5%	3 1.1%	12 4.5%	3 1.1%	6 2.2%	109 40.8%	119 44.6%	33 12.4%	10 3.7%	0 0.0%	12 4.5%	5 1.9%	34 12.7%
	60~69歳	173 100.0%	69 39.9%	0 0.0%	7 4.0%	7 4.0%	3 1.7%	59 34.1%	87 50.3%	16 9.2%	10 5.8%	4 2.3%	10 5.8%	7 4.0%	20 11.6%
	70歳以上	334 100.0%	137 41.0%	4 1.2%	52 15.6%	21 6.3%	12 3.6%	37 11.1%	167 50.0%	27 8.1%	18 5.4%	12 3.6%	41 12.3%	19 5.7%	37 11.1%
	圏域	南部	410 100.0%	205 50.0%	6 1.5%	20 4.9%	10 2.4%	5 1.2%	126 30.7%	163 39.8%	40 9.8%	14 3.4%	5 1.2%	30 7.3%	12 2.9%
中部		332 100.0%	91 27.4%	6 1.8%	25 7.5%	7 2.1%	10 3.0%	132 39.8%	180 54.2%	41 12.3%	18 5.4%	9 2.7%	24 7.2%	11 3.3%	27 8.1%
西部		478 100.0%	207 43.3%	13 2.7%	26 5.4%	7 1.5%	9 1.9%	130 27.2%	251 52.5%	58 12.1%	23 4.8%	5 1.0%	20 4.2%	9 1.9%	74 15.5%
北東部		338 100.0%	125 37.0%	11 3.3%	20 5.9%	16 4.7%	12 3.6%	121 35.8%	105 31.1%	57 16.9%	23 6.8%	3 0.9%	18 5.3%	7 2.1%	45 13.3%

(4) 住み心地がよくないと感じる理由

【問2-3】 問2で3または4と答えた方にお聞きます。その主な理由は何ですか。(○は2つまで)

年代別に見ると、30代以外の年代では「買い物に不便である」を不満である理由として選択した人が最も多くなっている。30代では「子育て支援や教育が充実していない」を不満である理由として選択した人が最も多くなっている。

<年代別・圏域別>

	サンプル数	まわりに緑や公園が少ない	子育て支援や教育が充実していない	医療・保健の体制が不足している	福祉が充実していない	市内でスポーツや文化・芸術を楽しめない	通勤・通学に不便である	買い物に不便である	街並みや景観、雰囲気が悪い	防犯・防災の面で不安がある	市内で活動・交流がしにくい	隣近所とのつきあいがよくない	その他	無回答	
全体	569 100.0%	53 9.3%	78 13.7%	69 12.1%	35 6.2%	64 11.2%	94 16.5%	148 26.0%	89 15.6%	66 11.6%	18 3.2%	25 4.4%	104 18.3%	78 13.7%	
年代	30歳未満	61 100.0%	10 16.4%	5 8.2%	5 8.2%	0 0.0%	9 14.8%	14 23.0%	19 31.1%	10 16.4%	4 6.6%	0 0.0%	2 3.3%	14 23.0%	6 9.8%
	30~39歳	134 100.0%	5 3.7%	36 26.9%	11 8.2%	8 6.0%	9 6.7%	26 19.4%	32 23.9%	21 15.7%	12 9.0%	4 3.0%	4 3.0%	24 17.9%	22 16.4%
	40~49歳	113 100.0%	5 4.4%	24 21.2%	15 13.3%	3 2.7%	9 8.0%	21 18.6%	33 29.2%	21 18.6%	15 13.3%	3 2.7%	4 3.5%	21 18.6%	14 12.4%
	50~59歳	114 100.0%	16 14.0%	5 4.4%	16 14.0%	13 11.4%	14 12.3%	21 18.4%	28 24.6%	16 14.0%	16 14.0%	6 5.3%	3 2.6%	25 21.9%	12 10.5%
	60~69歳	68 100.0%	6 8.8%	5 7.4%	12 17.6%	5 7.4%	13 19.1%	7 10.3%	14 20.6%	13 19.1%	7 10.3%	3 4.4%	5 7.4%	12 17.6%	7 10.3%
	70歳以上	70 100.0%	11 15.7%	2 2.9%	7 10.0%	4 5.7%	10 14.3%	4 5.7%	20 28.6%	8 11.4%	10 14.3%	2 2.9%	7 10.0%	8 11.4%	15 21.4%
	圏域	南部	163 100.0%	10 6.1%	22 13.5%	13 8.0%	9 5.5%	22 13.5%	32 19.6%	50 30.7%	28 17.2%	28 17.2%	6 3.7%	7 4.3%	20 12.3%
中部		109 100.0%	16 14.7%	18 16.5%	11 10.1%	3 2.8%	12 11.0%	18 16.5%	20 18.3%	20 18.3%	12 11.0%	4 3.7%	3 2.8%	21 19.3%	16 14.7%
西部		118 100.0%	12 10.2%	14 11.9%	12 10.2%	10 8.5%	18 15.3%	20 16.9%	12 10.2%	18 15.3%	13 11.0%	4 3.4%	7 5.9%	32 27.1%	15 12.7%
北東部		170 100.0%	14 8.2%	24 14.1%	32 18.8%	11 6.5%	12 7.1%	23 13.5%	65 38.2%	23 13.5%	11 6.5%	3 1.8%	8 4.7%	29 17.1%	24 14.1%

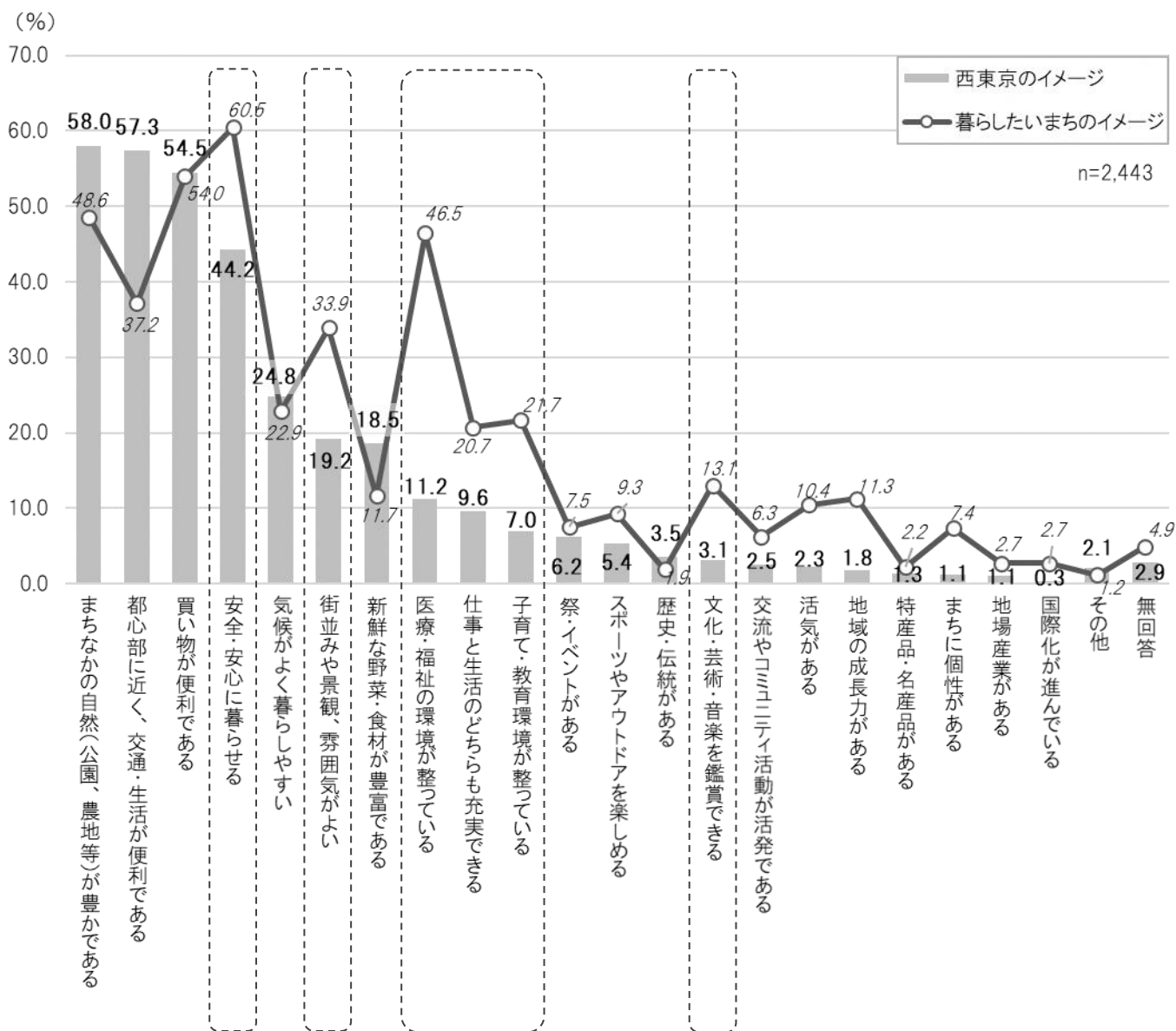
(5) 西東京市のイメージと暮らしたいまちのイメージ

【問7】あなたが思う現在の「西東京市のイメージ」と、あなたが将来的に「暮らしたいまちのイメージ」をそれぞれお答えください。

現在の西東京市のイメージは、「まちなかの自然（公園、農地等）が豊か」（58.0%）が最も多く、次いで「都心部に近く、交通・生活が便利」（57.3%）、「買い物便利」（54.5%）となっている。

暮らしたいまちのイメージは、「安全・安心に暮らせる」（60.5%）が最も多く、次いで「買い物便利」（54.0%）、「医療・福祉の環境が整っている」（46.5%）となっている。

暮らしたいまちのイメージと比較して、西東京市のイメージの回答割合が10ポイント以上低い項目は「医療・福祉の環境が整っている」（△35.3%）、「安全・安心に暮らせる」（△16.3%）、「街並みや景観、雰囲気がよい」「子育て・教育環境が整っている」（ともに△14.7%）、「仕事と生活のどちらも充実できる」（△11.1%）、「文化・芸術・音楽を鑑賞できる」（△10.0%）となっている。



<経年比較>

西東京市のイメージについては、前回の平成29年度調査と比較して「買い物が便利である」が12.8ポイント上回っている。一方、「祭・イベントがある」が4.9ポイント下回った。

暮らしたいまちのイメージについては、「買い物が便利である」が9.1ポイント、「気候がよく暮らしやすい」が8.0ポイント、「街並みや景観、雰囲気がい」が6.2ポイント上回っている。一方、「子育て・教育環境が整っている」が3.3ポイント、「活気がある」が2.5ポイント下回っている。

	西東京市のイメージ			暮らしたいまちのイメージ		
	平成29年度 (n=2,188)	令和3年度 (n=2,443)	変化 (R3-H29)	平成29年度 (n=2,188)	令和3年度 (n=2,443)	変化 (R3-H29)
まちなかの自然(公園、農地等)が豊かである	53.7	58.0	4.3	48.6	48.6	0.0
気候がよく暮らしやすい	19.1	24.8	5.7	14.9	22.9	8.0
仕事と生活のどちらも充実できる	8.5	9.6	1.1	21.6	20.7	▲ 0.9
安全・安心に暮らせる	41.8	44.2	2.4	61.5	60.5	▲ 1.0
スポーツやアウトドアを楽しめる	6.1	5.4	▲ 0.7	9.9	9.3	▲ 0.6
文化・芸術・音楽を鑑賞できる	5.4	3.1	▲ 2.3	13.5	13.1	▲ 0.4
買い物が便利である	41.7	54.5	12.8	44.9	54.0	9.1
都心部に近く、交通・生活が便利である	54.7	57.3	2.6	37.7	37.2	▲ 0.5
活気がある	2.3	2.3	▲ 0.0	12.9	10.4	▲ 2.5
街並みや景観、雰囲気がよい	16.5	19.2	2.7	27.7	33.9	6.2
地場産業がある	2.4	1.1	▲ 1.3	4.1	2.7	▲ 1.4
地域の成長力がある	2.7	1.8	▲ 0.9	10.4	11.3	0.9
歴史・伝統がある	5.0	3.5	▲ 1.5	2.4	1.9	▲ 0.5
祭・イベントがある	11.1	6.2	▲ 4.9	8.0	7.5	▲ 0.5
まちに個性がある	1.7	1.1	▲ 0.6	7.7	7.4	▲ 0.3
子育て・教育環境が整っている	7.0	7.0	▲ 0.0	25.0	21.7	▲ 3.3
医療・福祉の環境が整っている	14.4	11.2	▲ 3.2	46.5	46.5	▲ 0.0
新鮮な野菜・食材が豊富である	19.4	18.5	▲ 0.9	11.9	11.7	▲ 0.2
特産品・名産品がある	2.4	1.3	▲ 1.1	2.3	2.2	▲ 0.1
国際化が進んでいる	0.7	0.3	▲ 0.4	2.2	2.7	0.5
交流やコミュニティ活動が活発である	2.8	2.5	▲ 0.3	6.4	6.3	▲ 0.1
その他	1.5	2.1	0.6	0.6	1.2	0.6
無回答	10.1	2.9	▲ 7.2	10.2	4.9	▲ 5.3

(6) 市政全般への評価

【問8】あなたは、市政全般について、どのようにお考えですか。(○は1つだけ)

市政全般への評価については、「どちらともいえない」が42.9%で最も高くなっている。次いで、「やや満足している」が21.0%であり、「満足している」と合わせた27.5%が『満足している』と回答している。一方、「やや不満である」、「不満である」を合わせた17.5%が『不満である』と回答している。

年代別で見ると、『満足している』の割合が最も高いのは70歳以上の38.8%で、最も低いのは50代の21.8%となっている。

圏域別に見ると、『満足している』の割合が最も高いのは西部の31.3%で、最も低いのは中部の24.2%となっている。中部は『不満である』の割合も最も低い15.7%で、「どちらともいえない」の割合は最も高い47.5%となっている。

<性別・年代別・圏域別>

		n	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	無回答	満足している	不満である
全体		2,443	6.5	21.0	12.3	5.2	42.9	12.1	27.5	17.5
性別	女性	1,270	5.4	20.3	12.1	4.4	44.6	13.2	25.7	16.5
	男性	1,070	7.6	21.6	12.3	6.0	41.9	10.7	29.2	18.3
年代別	30歳未満	364	9.3	17.0	9.3	3.8	53.3	7.1	26.4	13.2
	30～39歳	444	5.4	17.3	12.4	5.4	49.5	9.9	22.7	17.8
	40～49歳	415	5.8	20.2	12.8	6.7	43.1	11.3	26.0	19.5
	50～59歳	435	3.2	18.6	13.1	6.2	44.8	14.0	21.8	19.3
	60～69歳	287	4.2	23.7	9.4	4.9	43.2	14.6	27.9	14.3
	70歳以上	461	10.4	28.4	15.8	3.5	27.3	14.5	38.8	19.3
圏域別	南部	648	5.6	21.3	13.7	4.5	42.0	13.0	26.9	18.2
	中部	516	6.2	18.0	10.3	5.4	47.5	12.6	24.2	15.7
	西部	667	7.6	23.7	12.6	4.5	41.1	10.5	31.3	17.1
	北東部	587	6.1	20.1	12.1	6.1	43.3	12.3	26.2	18.2

<経年比較>

		n	満足している	やや満足している	やや不満である	不満である	どちらともいえない	無回答	満足している	不満である
調査年度	令和3年度	2,443	6.5	21.0	12.3	5.2	42.9	12.1	27.5	17.5
	平成29年度	2,188	6.5	17.1	12.8	3.6	46.9	13.0	23.6	16.4
	平成27年度	2,004	4.5	16.5	20.7	5.9	45.1	7.3	21.0	26.6
	平成24年度	2,408	4.4	26.9	21.3	9.3	31.1	7.1	31.3	30.6
	平成22年度	2,626	2.7	24.7	25.4	11.6	28.8	6.9	27.4	37.0

(7) 施策別の満足度・重要度

【問9】あなたは、以下に示した西東京市の市政について、「現在の満足度」と「今後の重要度」をどのようにお考えですか。各項目の満足度と重要度をそれぞれお答えください。(○は1つずつ)

市政に対する満足度、重要度について、以下の点数表及び算出式に基づいて平均ポイントを求め、満足度と重要度を数値化することにより、項目ごとの比較を行う。

<満足度・重要度の点数表>

満足度	配点	重要度	配点
1. 満足	2点	1. 重要	2点
2. やや満足	1点	2. やや重要	1点
3. やや不満	▲1点	3. あまり重要でない	▲1点
4. 不満	▲2点	4. 重要でない	▲2点
5. わからない	0点	5. わからない	0点

<算出式 (加重平均) >

$$\text{平均ポイント} = \frac{(1\text{回答数} \times 2) + (2\text{回答数} \times 1) + (3\text{回答数} \times \blacktriangle 1) + (4\text{回答数} \times \blacktriangle 2) + (5\text{回答数} \times 0)}{(1\text{回答数} + 2\text{回答数} + 3\text{回答数} + 4\text{回答数} + 5\text{回答数})}$$

※設問によって「無回答」の数が異なるため、平均値算出時の分母が異なっている。

※平均値は小数点第3位を四捨五入する。

<分野別結果>

分野別の満足度平均ポイントでは、『行政運営』が0.23で最も高く、次いで『環境』が0.17となっている。一方、平均ポイントがマイナスの分野は『産業・活力』の▲0.10、『まちづくり』の▲0.15である。

分野別の重要度平均ポイントでは、『子ども』が1.39で最も高く、次いで『まちづくり』が1.38となっている。最も重要度が低い分野は『市民参加』で0.61となっている。

順位	分野別	満足度
1	行政運営	0.23
2	環境	0.17
3	文化芸術	0.12
4	社会・平等	0.06
5	保健福祉	0.04
6	市民参加	0.03
7	子ども	0.01
8	産業・活力	▲0.10
9	まちづくり	▲0.15

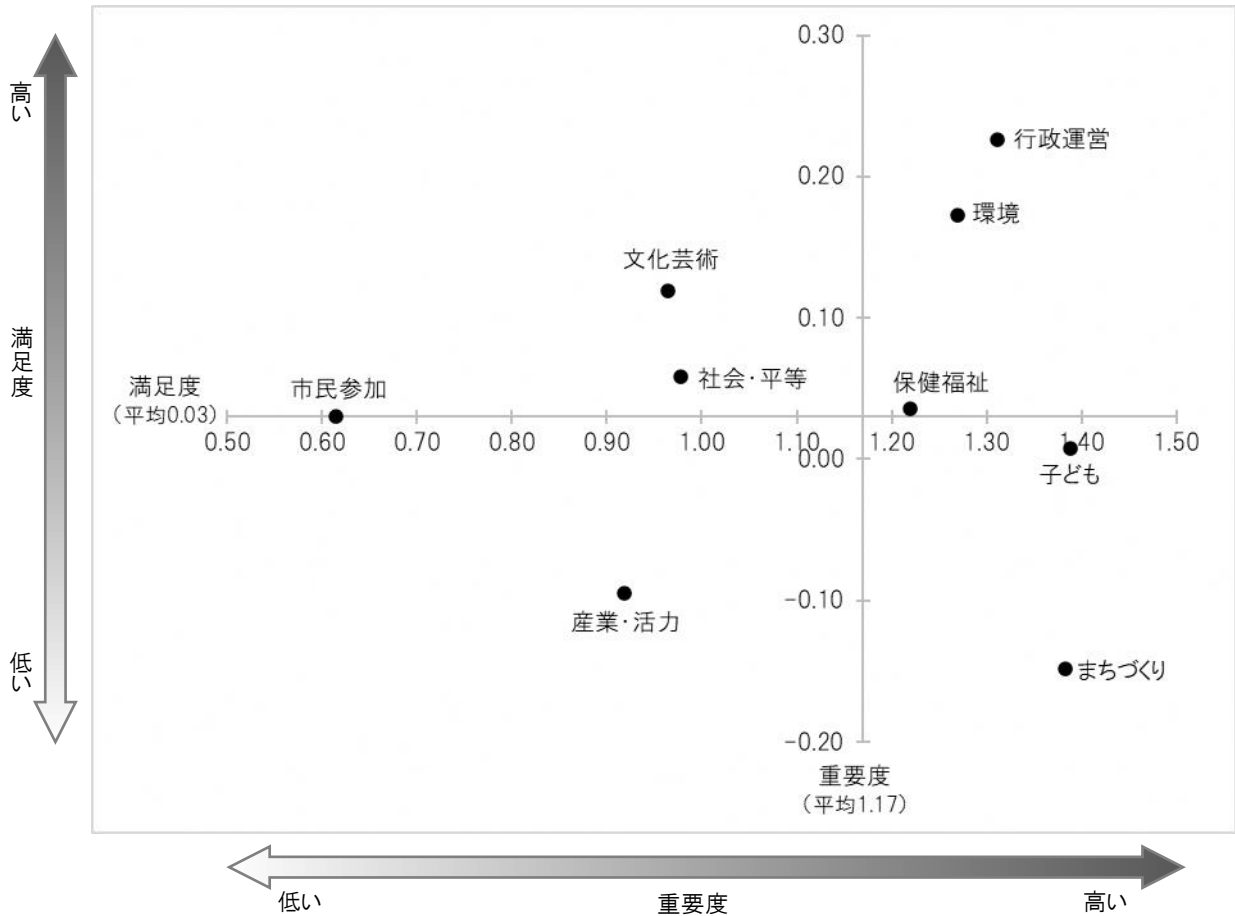
順位	分野別	重要度
1	子ども	1.39
2	まちづくり	1.38
3	行政運営	1.31
4	環境	1.27
5	保健福祉	1.22
6	社会・平等	0.98
7	文化芸術	0.96
8	産業・活力	0.92
9	市民参加	0.61

<分野別 CS 分析>

C S 分析では、重点改善分野は『子ども』、『まちづくり』、改善分野は『産業・活力』、重点維持分野は『行政運営』、『環境』、『保健福祉』、維持分野は『市民参加』、『社会・平等』、『文化芸術』となっている。

※『満足度』を Y 軸に、『重要度』を X 軸にとり、各項目の平均ポイントをプロット

※全ての項目の平均ポイントを基に座標軸を設定(『満足度』=0.03、『重要度』=1.17)し、4つの方向性(ゾーン)に分類



		令和3年度	
No.	項目	満足度	重要度
分野	1 市民参加	0.03	0.61
	2 社会・平等	0.06	0.98
	3 行政運営	0.23	1.31
	4 子ども	0.01	1.39
	5 文化芸術	0.12	0.96
	6 保健福祉	0.04	1.22
	7 環境	0.17	1.27
	8 まちづくり	▲ 0.15	1.38
	9 産業・活力	▲ 0.10	0.92

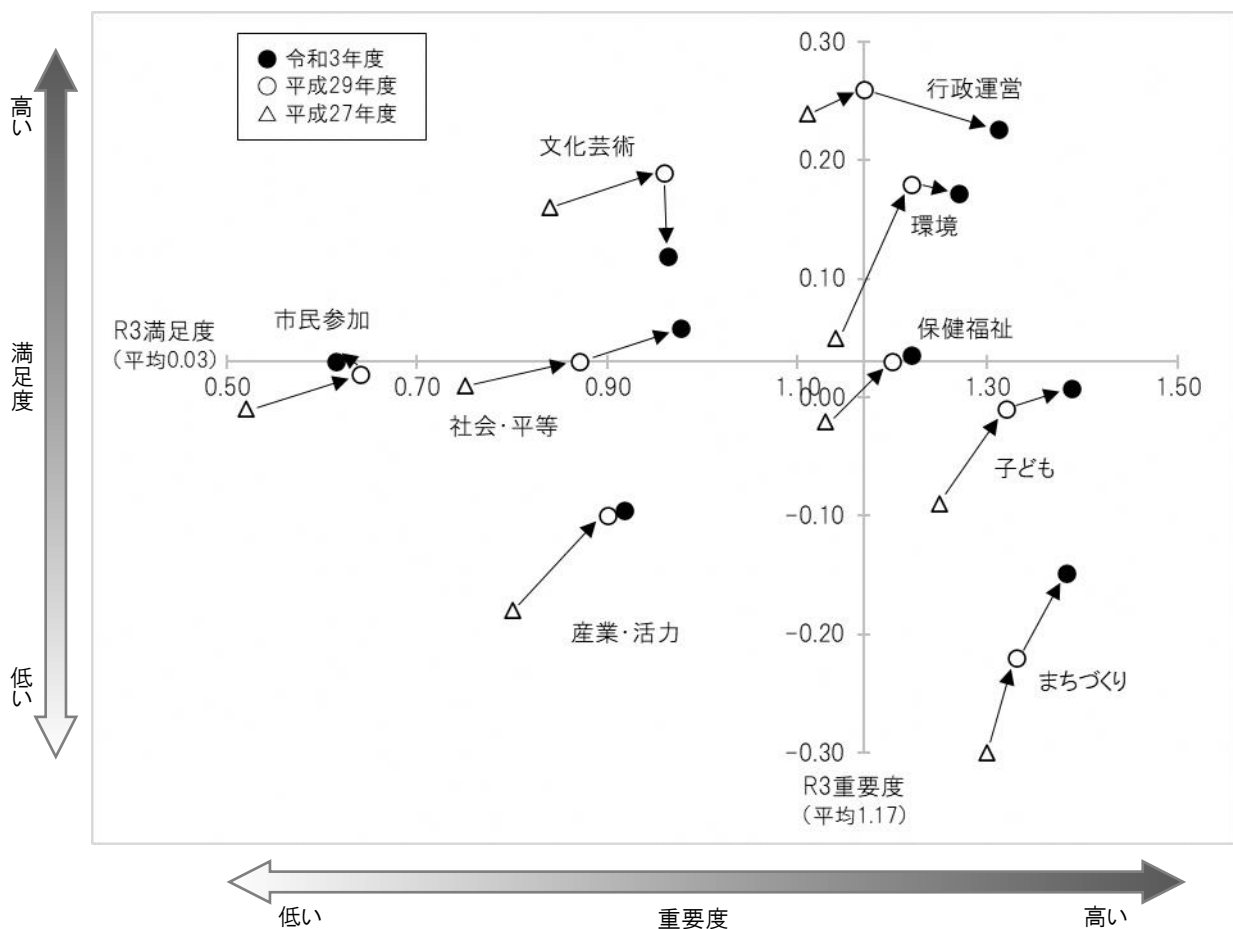
D : 維持分野 市民参加 社会・平等 文化芸術	C : 重点維持分野 行政運営 環境 保健福祉
B : 改善分野 産業・活力	A : 重点改善分野 子ども まちづくり

<分野別 CS 分析 3カ年比較>

前回調査と比較すると、満足度では5分野、重要度では7分野で上昇している。特に、満足度平均ポイントは『まちづくり』で0.07、重要度平均ポイントは『行政運営』で0.14、『社会・平等』で0.11上昇している。

平成27年度調査からの3カ年を比較すると、満足度が2カ年続けて上昇しているのは、『市民参加』、『社会・平等』、『子ども』、『保健福祉』、『まちづくり』、『産業・活力』の6分野、重要度が2カ年続けて上昇しているのは、『社会・平等』、『行政運営』、『子ども』、『保健福祉』、『環境』、『まちづくり』、『産業・活力』の7分野、満足度、重要度とも2カ年続けて上昇しているのは、『社会・平等』、『子ども』、『保健福祉』、『まちづくり』、『産業・活力』の5分野となっている。

特に、重要度が比較的高い『子ども』と『まちづくり』の分野において、満足度が大きく改善されつつある。



No.	項目	令和3年度		平成29年度		平成27年度		前回調査との比較	
		満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度	満足度	重要度
分野	1 市民参加	0.03	0.61	0.02	0.64	▲ 0.01	0.52	↗	↘
	2 社会・平等	0.06	0.98	0.03	0.87	0.01	0.75	↗	↗
	3 行政運営	0.23	1.31	0.26	1.17	0.24	1.11	↘	↗
	4 子ども	0.01	1.39	▲ 0.01	1.32	▲ 0.09	1.25	↗	↗
	5 文化芸術	0.12	0.96	0.19	0.96	0.16	0.84	↘	→
	6 保健福祉	0.04	1.22	0.03	1.20	▲ 0.02	1.13	↗	↗
	7 環境	0.17	1.27	0.18	1.22	0.05	1.14	↘	↗
	8 まちづくり	▲ 0.15	1.38	▲ 0.22	1.33	▲ 0.30	1.30	↗	↗
	9 産業・活力	▲ 0.10	0.92	▲ 0.10	0.90	▲ 0.18	0.80	→	↗